

第1回GIS実践講座の報告

2006年2月27日

NPO法人電子自治体アドバイザークラブ

1. 第1回 GIS 実践講座の内容

日時: 平成 18 年 2 月 24 日(金) 受付: 12:45 ~ 13:15 会場: 奈良大学(コンピュータ室)

基調講演:

「GIS による業務効率化と住民サービスの向上」(奈良大学教授 碓井照子氏)

【概要】 GIS は、電子自治体の基盤整備や行政改革、即ち、業務の効率化と住民サービスの向上等に重要な役割を担っています。GIS は、21世紀の人間にどのような恩恵を与えるのか、観光、都市基盤、土地、災害対策等について GIS を活用した効率的で質の高い行政サービスとは何かについて考察し、電子政府・電子国土と21世紀 GIS について解説します。

体験・実習:

「デスクトップ GIS エンジンの現状と演習」(ESRI ジャパン株式会社 銅直かほる氏)

【概要】 GIS の有用性が広く認識されるにつれ、GIS は専門家のツールから、組織の情報インフラへと進化しています。GIS 初心者向けに、最新ソリューションの事例や、代表的な GIS エンジンを使って、地図データの作成等を学び、GIS の様々な機能を体験実習します。

2. 出席者状況(人数)

	人数	内訳			
		自治体	企業	建設測量	一般
参加申し込み総数	69	22	18	9	20
事前キャンセル	5	1	1	1	2
当日欠席	7	2	3	1	1
出席総数	57	19	14	7	17
講師 / アシスタント	2 / 7	13 団体	7 団体		
懇親会参加者	27				

3. 所感

(1)出席者

広い分野からの参加。即ち、行政職員、建築・測量業界、情報通信業界、一般・個人
GIS に対する関心が高まってきている
IT 化の進展で、地図データがデジタル化され、行政から、企業や住民まで、あらゆる分野
に浸透し、無視できなくなっている。
費用を抑えながら、効率的な投資の模索が始まっている。
住民は、防災・防犯、観光などの分野から実践的な取組に関心が高い。

(2) 講演

GIS による電子自治体の基板整備や行政改革、即ち、業務の効率化と住民サービスの向上
等に重要な役割を担っている。電子国土に向けた政府への働きかけ・提案についての解説が
あった。また、体験実習では、コンピューター上で、GIS エンジン(ESRI ジャパン社、ArcView)
を使用して、地図の作成、データ編集、表示、検索、解析の実習を行う。オプション機能が豊富
で、色々なことが出来ることが分かった。不慣れな機能の操作のため、終了した時は、相当疲
れを感じたが、慣れれば、非常に利用範囲が広いと感じた。GIS の仕組みは理解できたと思
う。

4. 写真集

[写真1](#)、[写真2](#)、[写真3](#)、[写真4](#)、[写真5](#)、[写真6](#)、[写真7](#)、[写真8](#)、[写真9](#)、